

要望21件を付して

令和7年度予算案を



【承認理由】一般会計においては20年ぶりに1兆円を超え、特別会計、企業会計と合わせると2兆円を超える過去三番目の大きな規模の予算となりました。神戸空港の国際チャーター便就航を含めた国際化に向けて、積極的な神戸の再開発が予算に盛り込まれておりますが、今後の持続可能な街づくりのために神戸経済の成長や市民生活改善の実現に向けて行政の無駄をなくし効率的な運営ができるよう質疑、会派からの要望を添えて予算を承認いたしました。

会派からの要望が実現しました

1. 中学校給食の全員喫食の実施

維新が以前より要望してきましたが、ついに実施。子育て世帯の負担軽減。

2. KOBEシニア元気ポイントの拡充

生きがい創出や、介護予防(フレイル予防)で高齢者も元気な神戸へ。

3. 保育料の負担軽減が拡充

多子世帯の保育料等の減免&所得に応じた保育料の見直し。



4. 神戸以西の自治体と連携し神戸の魅力発信

万博への共同出展や共同プロモーションの実施。

5. 児童虐待防止対策の強化

児童相談システムの再構築・児童虐待事案の情報を県警とリアルタイムで共有できる機能の追加



6. WHO神戸センターへの支援打ち切り

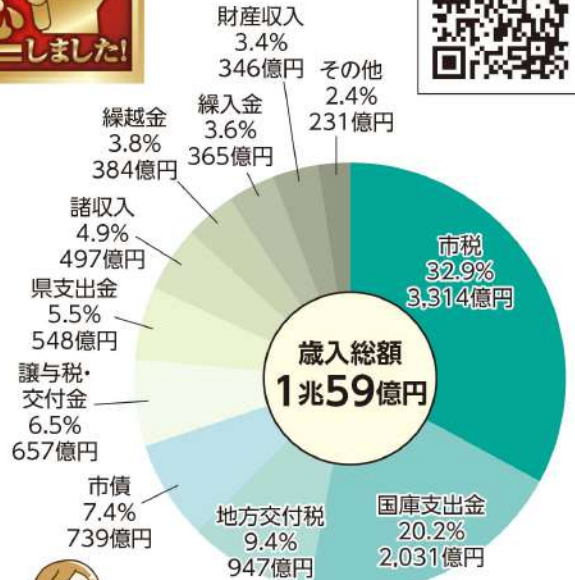
歴史的役目を終えたとして、神戸市からの毎年約1億5000万円もの拠出金の停止を訴えて参りました。

7. 带状疱疹ワクチン接種の助成

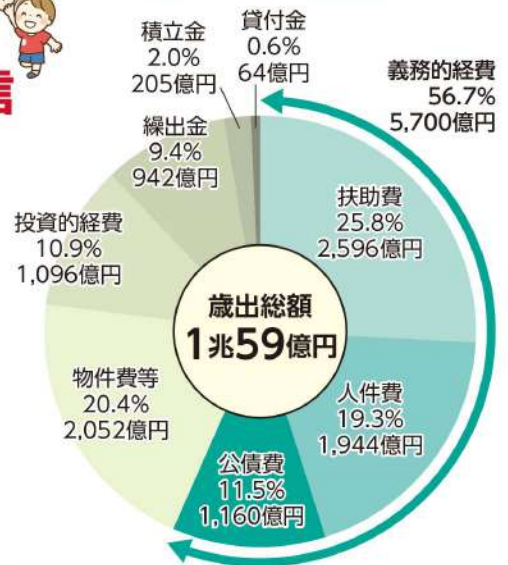


8. 六甲山登山道の通信環境改善(Wi-Fi設置)

予算特別委員会
意見表明はこちら▶



【歳入予算の構成比】



【歳出予算の構成比】

総括質疑 (令和7年3月13日)

大阪・関西万博を契機とした観光誘客について



住本 かずのり 議員

住本 大阪・関西万博を観光客の誘致に取り組む契機とするため、来年度の限られた予算の中では、ターゲットを絞ったより効果的な戦略が必要と考える。兵庫県が展開する「ひょうごフィールド・パビリオン」には神戸市内44件のプログラムがあり、これらを万博後も継続して兵庫県や神戸市への来訪を促すツールとし、県と連携の上、市内プログラムへの誘致を積極的に行うべきと考えるが。

小原副市長▶神戸で体験できる魅力あるプログラム紹介サイト「こうべフィールド・パビリオン」が県により開設されている。このサイトは写真や体験レポートなど良く出来ており、多くの方に知ってもらうため、本市の観光公式サイト「Feel神戸」で万博の特集ページを設け、神戸市への誘客キャンペーン発信とあわせて「こうべフィールド・パビリオン」のリンクを掲載し、多くの閲覧者を「こうべフィールド・パビリオン」に誘導していく。引き続き県と連携して積極的に誘客に取り組んでいく。

ひょうごフィールド・パビリオンとは 兵庫県が認定した体験型観光事業。神戸市内では、「パン作り体験」「神戸新開地体験ツアー」「クルーズ船内見学ツアー」「灘の酒で飲みだおれ」など44件が登録されている。

こうべフィールド・パビリオン▶



徹底した行政改革を目指し
まずは、政治家自らが

身を切る!

身を切る改革は、日本維新の会神戸市会議員団が市民に約束した最重要事項です。公約である議員報酬2割削減の実現に向けて、引き続き率先垂範してまいります。

身を切る改革
を実現しました!!

令和6年分

20,936,192円を

石川県(珠洲市能登半島地震災害義援金)(令和6年能登豪雨災害義援金)に寄付しました!!